

# STUDENT EXCHANGE NEWS



近江兄弟社中学・高等学校 国際交流委員会・留学生センターニュース

ISSUED BY THE INTERNATIONAL EXCHANGE COMMITTEE, OMI BROTHERHOOD SR. & JR. HIGH SCHOOLS

## さようなら留学生

4月から3か月間滞在した、中国の姉妹校南京外国語学校からの留学生、季学平さんの修了式が、4月6日（水）に行われました。同校からの留学生は、日本語がよくできるので、留学生センターでの留学生のための日本語講座は、習字以外は、参加せず、クラスメートと同じ授業を受けました。定期テストも受け、とても良い結果を得たようです。修了式でのスピーチを紹介します。



### 一生忘れない

P22 季学平

姉妹校交換留学生

出身：南京外国語学校（中国）

期間：2016.4.9～7.9



皆さん、こんにちは。私は中国からの留学生、季学平です。日本に来て、もうすぐ3か月です。今日は、私の修了式に来て下さって、ありがとうございます。この3か月を回想してみたら、楽しい思い出がいっぱいあって、本当に良かったと思います。今回の留学で、

陶芸、数珠作りなど、これまでしたことのないことをたくさんやりました。とても良い経験になりました。

クラスは、P22 に入って、みんなと一緒に勉強して、一緒にしゃべって、一緒に笑いました。友達もたくさん作って、思い出をいっぱい作りました。普段の学校生活で、私を手伝ってくれて、とても助かりました。いつも親切にしてくれた P22 の皆さん、本当にありがとうございました。

P22 の友達だけでなく、他のクラスの友達にもとても感謝したいと思います。朝、廊下で会ったとき、いつも元気な声で「平ちゃん、おはよう」とあいさつをしてくれて、眠くてもみんな声で元気になれます。

誕生日の時、私のクラス、そして他のクラスからプレゼントをいっぱいもらって、うれしかったです。

単位制のみなさん、私たちが一緒に過ごした時間はとても短かったけれど、とても楽しかったです。私はたいしたことをしなかったのに、みなさんからたくさんのメッセージをもらいました。ありがとうと何度も言ってくれ、ほんとうにうれしかったです。国に帰ってもわらびもちを作ります！

ダンス部の皆さん、3か月お世話になりました。楽しい思い出がいっぱいあって、どこ

から言い始めたほうがいいかわからなくなりました。ROCK 初心者の方に、とても親切に教えてくれて、本当にありがとうございました。みんな本当にかっこいいです！私は帰ってから踊り続けたいと思います。お互いに頑張りましょう。

先生方にもお世話になりました。クラスの先生が、よく授業の時に、「分かりましたか？大丈夫？」と聞いてくれます。その時は本当に感動しました。普段の生活について何かわからなくて、国際部の先生に聞いてみたら、先生がいつも親切に教えてくれます。先生ですけど、友達同士のように気軽に話せて、びっくりすると同時にみんなことを羨ましいと思っています。

最後は、ホストファミリーに感謝の気持ちを伝えたいと思います。ホストファミリーの皆さんは、私を家族の一員としてくれていま

## ただ今留学中

"Alles gut"

I31 安藤優里香

YFU 留学生

留学先： Eric-Kandel-Gymnasium (ドイツ)

期間 2015.7.31 ~ 2016.7.8



11 か月の留学も残りカウントダウンできるほどになりました。最初は理解するのが大変だった授業も、友達作りが難しかったのも、今ではみんなと一緒にテストを受けたり、冗談を言い合ったりできるようになり、せつかく最近になって全て慣れてきたのにもう帰ら

す。そして、いろいろ理解し、手伝ってくれました。いっぱいしゃべって、笑って、家では笑い声が絶えず、ずっと良い雰囲気でした。この3か月とてもお世話になりました。本当に、ありがとうございました。

私は、9日に中国に帰ります。日本に来る前は、3か月はとても長いだろうと思っていました。実はあつという間に、3か月が過ぎました。ここに来たのは、まだ昨日のこのようですが、もうさようならを言う時間になりました。私はこの3か月のことを一生忘れないでしょう。みなさんのやさしさも一生忘れません。

みなさん、本当にありがとうございました。

「さようなら」は言いたくありません。では、また。

なきやいけないのか、と悲しいような悔しいような気持ちがします。日本に帰る、というよりも日本に行ってまたここに戻ってくるような感じでとても不思議な気分です。

これが留学中に書く最後のレポートだと思いますので、今月は留学中に一番よく言われた、一番好きな"Alles gut"というドイツ語の話をしたいと思います。Alles gut は英語にそのまま訳すと all good、日本語で訳すとすべてオーケー、大丈夫、みたいな意味です。そして、ドイツ人はこの言葉をよく使います。誕生日の人に Alles gut!(全て上手くいきますように!)、困ってる人に声をかける時にも Alles gut?(大丈夫?)、謝られた時にも Alles gut!(問題ないよ!)、など、使い方はたくさんあります。

初登校の日、言葉が全く理解できず、助けてくれる友達もいなくて、家に帰って涙が止まりませんでした。そしてその夜、ホストファミリーが海に連れていってくれて、"Alles gut,今はしんどくても終わりは絶対 Alles gutになるから頑張って"と言ってくれました。学校でも一人で座っていると、Alles gut? と言ってよってしてくれる人がいたり、なにか壊してしまった時にも Alles gut! と言ってもらって、何度もこの言葉に助けられました。そしてこのまま中途半端に留學生活が終わるのかなあと思ってた時もありましたが、言われてたとおり Alles gut になりそうです。



6月の初めには I11 だった時のクラスにいたディミトリに会うため 3 日間スイスに行ってきました。ディミの日本語は相変わらずな関西弁で、さすがだなあと思いました。そして、ディミを見ればわかるように、ディミのお父さんとお母さんもとてもいい人達でとても楽しい 3 日間を過ごしました。まだ残り少し学校があり、最後のテストもたくさんあります。悔いのないよう、alles gut だった! と言いきれるよう、あと少しの留学生活楽しみます。(2016/06/25 受信)

## 流れるように時間が

I21 早川京佑

YFU 留学

留学先：ハンガリー

期間：2015.8.12 ~ 2016.7.1

6 月が僕にとって留学生活の最後の月となりました。ハンガリーは 6 月ぐらいから夏なので気温はかなり暑いです。留学行く前は 10 ヶ月はとても長いだろうなあと考えていました。いざ、いってみるとそんなこともなく流れるように時間が過ぎていきました。

ハンガリーの学校は普通 6 月の半ばから 8 月まで夏休みです。僕は最後にクラスの人に学校が終わる挨拶がしたかったのですが YFU のオリエンテーションがあって行けませんでしたが、クラスの人達が絵はがきに一人一人寄せ書きを書いて僕に送ってくれました。僕はとてもうれしかったです。

今月が最後だったのでホストと一緒に一週間旅行に行きました。ブダペストから南に約 150km 離れたところに Pécs というところに行きました。車で 4 時間かかりました。7 日間

の内 4 日間は温泉に行っていました。ハンガリーの温泉は日本とは全く違って、温水プールのようなものです。場所によっては入浴しながらチェスができるそうです。そして、4 日目からは Szentendre(セントンドレ)という観光地に行きました。ブダペストから北に約 19km いったところにあります。船で 2、3 時間ほどかかりました。センテンドレは、歴史的な建物が多くあり、そのまま残っているものが多いです。とても古風な感じがとても良かったです。また、センテンドレはテーブルクロスでとても有名な場所です。ハンガリーのテーブルクロスは、基本的にハンドメイドでとても高価です。大きさにもよりますが 1 枚 15,000 円くらいします。

また、ハンガリーではサッカーが盛んで、ホストに連れられてサッカー観戦をしにいきました。ベルギー戦で負けてしまいました。サッカーに少し興味が持てるようになりました。

この、長期留学ではたくさんのことを学ぶことができました。また、この経験を無駄にしないようにしていきたいです。

(2016 年 6 月 30 日受信)

\*\*\*\*\*

## 放送礼拝に登場

6 月 9 日(木)の朝、放送礼拝で二人の留学生在が話をしました。

## コスタリカと日本

I11 Claudia Suarez Urena

AFS 年間留学生

出身国：コスタリカ

期間：2016.4.8 ~ 2017.1.29

おはようございます。わたしはコスタリカからきた、クラウディアです。

コスタリカは日本にくらべて、休日が、家族で、過ごす時間がおおいです。日本人も、コスタリカ人も、家族を、大切に思う、気持ちはいっしょです。でも、その気持ちの、あらわしかたが、違うとおもいます。

日本人は、家族のためにはたらいて、お金をかせぐことで、愛情表現をしているとおも



います。

コスタリカでは、家族と過ごす時間をたくさんとることが、家族への愛情です。もし、家族が、はなれてくらししていれば、毎日電話して次に会える日をきめたりします。

もちろん、家族のために働き、お金をかせぐことは大切だと思うので、コスタリカの良いところと日本の良いところがミックスすればいいと思います。

## 日本のクラブ活動

P22 季学平

みなさん、おはようございます。私は中国南京からの留学生、季学平です。

日本に来て、一番驚かされたのは、学校のクラブ活動の活発さです。中国の学生は、中学校、さらには小学校の時からずっと大変な受験戦争に直面しなければならぬので、ほとんどの人が毎日勉強をしてばかりで、自分の趣味をあきらめてしまいます。残念だけど、多くの人がこれがあたりまえだと思っています。私も小学校5年生の時、何年も習っていた中国の民族舞踊をやめました。ずっと、後悔していますが、仕方がないとも思っていました。

しかし、日本に来て、私の考えが変わりました。みなさんが、勉強をちゃんとしていると同時に、部活も頑張っている姿に、感動しました。私は、今ダンス部に入っています。この間、先生が「文化祭のための準備は大変ですが、定期テストも負けるな」と言って、ダンス部のみなさんととても元気な声で「はい」と答えました。感心しているのと同時に、私も反省しています。本当に勉強と趣味の両方が一緒に頑張れませんか。それとも勉強のために趣味をやめることはただの言い訳ですか。確かに、効率を上げたら、勉強と趣味の両方を進めることはそんなに難しいことはありません。ですから、効率をあげる重要性を私が言わなくてもみんな分かると思います。高校生のみなさんは、テスト前の残り数日を中学生のみなさんも、効率を上げてがんばりましょう。

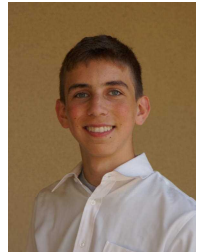


## 留学生紹介

### どうぞよろしく

二人の留学生が、すでに登校しています。一人は、YFUの短期プログラムで約一カ月の滞在です。もう一人は、滋賀県とミシガン州の姉妹都市の交換プログラムで滞在する留学生です。二人ともとても短い滞在ですが、日本の文化や習慣に興味を持っています。見かけたら話しかけてあげてください。

みなさん、こんにちは。はじめまして、僕の名前はトムです。15歳で高校一年生です。ラクロスとスキーが好きです。アメリカのミシガンに住んでいます。日本でたくさんのおもだちを作りたいです。好きな科目は数学と、化学です。アメリカで3年間日本語を勉強しました。日本の食べ物が好きです。でも、僕は肉と魚を食べません。家族で唯一のベジタリアンです。日本でクラブに参加することにしました。素晴らしい訪問にしたいと思います。(YFU 交換留学生)



Hello! I'm Alex, I live in Dansville, Michigan. I am very excited to be in Japan! I've wanted to go to Japan since I was a little kid. The reason I wanted to go was because of the scenery and also to experience how they live their daily life.

When I arrived in Tokyo, I immediately did not want to leave. I want to stay in Japan as long as possible.

(こんにちは！ぼくはアレックスです。ミシガン州のダンスビルから来ました。日本に来られて、とても嬉しいです。僕は小さい頃から、日本に来たいとずっと思っていました。日本に来たかった理由は、日本の景色と、日本人の日常生活に興味があったからです。東京に到着したとき、一瞬で帰りたい！と思いました。日本に出来るだけ長い時間いたいと思っています。)

(滋賀県とミシガン州交流プログラム)